

3学期始まる ～龍のごとく駆け上っていこう～

1月9日（火）、3学期がスタートしました。

子どもたちの元気なあいさつ、笑顔を見ることができ本当にうれしく思います。3学期は、まとめの学期であり、次の学年への準備の学期です。そこで、始業式では次の話をしました。

「さしすせそ」を意識して行動しましょう。

「さ」は、さわやかなあいさつ。 「し」は、しっかり勉強。

「す」は、素直な気持ち。 「せ」は、せっせと掃除・係活動。

「そ」は、そろった靴箱。

この当たり前のことが当たり前にできることが更なる成長につながります。

年明けすぐに能登半島を襲った大地震によって多くの方々が犠牲となられ、多くの学校が始業式を向けられない状況になっています。被災地の方々の安全が確保され、一日も早い復旧・復興をお祈りするとともに、日常の生活を大切にすることを伝えました。

また、椋本小の素晴らしい伝統の一つである歌声が再開しました。コロナ禍のため活動中止にしていた6年生の合唱の再開です。始業式では、入場の際に「明日を信じて」の合唱で全校児童を迎えてくれました。



退場の際は、4年生が「10才を祝う会」で披露した「どんなときも」で全校児童を送り出してくれました。6年生も4年生も素敵なハーモニーが響き渡り、みんなを豊かな気持ちにしてくれました。

